学校番号	213

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（東京書籍）						
副教材等	高校硬筆練習帳　（教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道は文字を素材として自己表現をする芸術です。漢字の書は楷書・行書を中心に、仮名の書は平仮名から、漢字仮名交じりの書は、校歌や好きな言葉など身近な言葉から基礎的な書表現の技能を学び、表現する喜びを体験しましょう。
・作品制作の途中や後に相互鑑賞を行い、鑑賞する力を養うとともに、感想を伝え合うことでよりよい作品ができるような活動を行います。
・硬筆は、楷書を中心に美しい字形が身につくように、ボールペンを使用して毎時間授業のはじめに学習します。ゆっくり丁寧に書くことが大切です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して、理解を深めている。また、書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深くとらえたりしている。	書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書の世界へ	・作品鑑賞 ・書写から書道へ ・用具・用材の扱い方 ・高校に入学して、今の気持ちを表現する。	a:書の姿勢、執筆法、書の用具・用材の基礎的な知識を理解したか。用具・用材の扱い方を身につけているか。 b:書写の基礎を踏まえ表現を工夫しているか。 ｃ:さまざまな作品を鑑賞し、よさを味わっているか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
	漢字の書	・漢字の成立・楷書の用筆をさまざまな古典から学ぶ。 ・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ・牛蕨橛造像記	a:各古典を比較して特徴を理解できたか。表現方法を工夫できているか。 b:筆の弾力を利用する用筆法を身につけ表現しているか。各古典の特徴的な筆遣いを理解し、書き分けられているか。 ｃ:代表的な楷書の古典を知り、そのよさを味わっているか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
二学期	生活の中の書	・うちわ作り　漢字1字創作 ・マーブリング ・鑑賞	a:楷書の学習を生かして表現の工夫をしているか。うちわの形状に合わせて丁寧に書けているか。 ｂ:用具、用材の特性を生かすともに表現方法を工夫して表現意図を追及できているか。 ｃ:ほかの生徒の作品から見えてくるよさを感じ取り、表現の理解を深めることができているか。 相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
	篆書・篆刻	・篆書の用筆を泰山刻石から学ぶ。 ・姓名印を白文と朱文で刻す。	a:篆書の字形・用筆を理解し表現を工夫しているか。篆刻の手順を理解し、制作することが出来たか。 b:印稿作りに自分らしさを取り入れる工夫をしているか。印稿通りに作品を完成させることが出来たか。 c:さまざまな印を鑑賞しそのよさを味わっているか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート

	漢字の書	・行書の用筆を古典から学ぶ。 ・蘭亭序 ・風信帖	a:行書の特徴を理解したか。各古典を比較して特徴を理解できたか。 b:筆脈を一貫して書く用筆を身につけ表現しているか。各古典の特徴的な筆遣いを理解し、書き分けられているか。 c:行書の特徴を理解し、そのよさを味わっているか。	観察 ワーク シート 作品提出	観察 ワーク シート 作品提出	振り返りシート
	漢字仮名交じりの書	・カレンダーを制作する。 ・半切二分の一に校歌や好きな言葉を書く。	a:漢字仮名交じりの書について理解したか。題材の語句に合わせて表現できているか。 b:創造的な表現をするために様々な技法や構図を考えて効果的に表現できているか。 c:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさを味わっているか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート
三学期	仮名の書	・平仮名から基本的な用筆を学ぶ。 ・仮名の用筆を蓬莱切から学ぶ。 ・百人一首を創作し、壁掛け作品を制作する。仮巻に表具する。	a: 仮名の成立について理解し、仮名の基本的な字形・用筆を身につけ表現しているか。 b: 好きな一首を選び、それに合う表現の工夫をしているか。 独自の表現方法で独創的に表現しているか。 c: 相互鑑賞や制作記録で主体的に意見交換や鑑賞に取り組むことができたか。	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度